

町民と議会の意見交換会（平成 26 年 11 月 5 日羽合分館）

【開会時間 午後 7 時】

- 司会 （あいさつ） 議会の報告会も 3 回目になりました。みなさんとの意見交換も考えているのでよろしくお願ひします。湯梨浜町も 10 周年を迎えた。合併当初の議会は 36 名で現在は 12 名。3 分の 1 の人数だが、いかにみなさんの意見を執行部の方に訴えていくのかがひとつの大きなテーマ。議会機能のさらなる充実に努めていきたい。
- 光井議長 （あいさつ） 湯梨浜も誕生して 10 年になりました。これからは一つになって前向きな意見をもらい、どう行政施策等に盛り込めるかが議会の大きな使命だと思っている。
- 司会 報告に入っていきます。この会は議員全員であたることにしている。議員の自己紹介をします。
- （各議員自己紹介）
- 司会 河田議会運営副委員長から今日の日程の説明をします。
- 河田 （資料を基に説明）
- 司会 議会報告に入ります。総務産業常任委員会報告。
- 入江委員長 水明荘の運営状況について。（資料を基に説明） 営業が延び悩んでいる。9 月定例会においても代表監査からも今のままでは駄目だということで、抜本的な改革を求める意見が述べられた。議会としても以前からチェックをしながら進めてきているが、これについてはいろんな討論もあった。水明荘単独の考えではいけない。行政のトップがテコ入れを真剣に考えないといけない。町長の方も答弁の中で、自分も先頭に立って精査しながら進めていきたいということを議会でも述べられている。31 年の償還が終わった時点で大規模改修が必要。空調機器等の大きな費用が想定されることを含め考えるべきだと話している。町営としてのあり方が正しいのか 31 年度を目途に考えるべき。国道 179 号線安全対策検討状況。（資料を基に説明） 混雑度の調査をしている。はわい温泉入口から役場入口までの調査を行い、結果を見ながら抜本的な対策に取り組んでいきたい。東郷池周辺の整備実施状況（資料を基に説明） 浸水対策。松崎地区から引地地区までのこの区間の築堤、嵩上げをして浸水を防ぐ対策を考えている。東郷川を含め、川が流入しているので樋門の整備等も併せて検討。門田地区においては今年度で工事完了予定。東郷湖のウォーキングコースにおいては、宮内方面に向け、歩道の整備が実施されている。あおぞら福社会の用地買収については県も用地買収に向け打診しているが、なかなか難しい状況。万が一そこを用地買収できなくても、少し広めの場所が

あるので歩道の整備をしていき、周遊のウォーキング構想の構築に向け整備していくことを聞いている。出雲山の整備等も含め進めていきたい。

司会

教育民生常任委員会報告。

浦木委員長

新公民館体制について。今年度の4月からのスタート。区長さんと公民館に関わっておられる人に迷惑をかけたと思う。半年経った中で不十分なところもあったと思う。気づきかかれた点など、意見交換の中で思いを言っていたらと思う。次に新中学校建設について。場所を決め、ここまでは全員協議会で取組み、場所が決定した後は教育民生常任委員会が取組む格好になっている。場所は長江地区に決定された。(資料を基に説明) 行政の方からは、住民の方との説明会等の内容は全員協議会の中で報告を受け進んでいる。10月にPTA代表の方と意見交換をした時に駐車場の問題等を提示された。



そのことについては執行部にも申し入れしている。その都度、取込んでいきたい。11、12月で用地交渉は終わる予定。最長で31年度が完成予定。

次に保育所、幼稚園整備状況。(資料を基に説明) 田後保育所は遊戯室が狭く生活発表会がままならなかった。9月下旬から工事をし、12月上旬工事終了後に生活発表会を予定している。松崎幼稚園は、未満児受入れが出来なかったが、地元の要望もあり受け入れる予定の為の工事。3月上旬完成予定。とうごうこども園については、花見に建設中、来年4月開園に向け2月中に

は完成予定。

次にオンデマンドバス、湯梨浜が合併した時に住民の方の要望があり、コミュニティバスを巡廻させたが、利用者が少なかったので廃止になった。現在も交通弱者の方がおられるのは事実。切実な訴えがあり、その辺を何とかできないかということで、三重県玉城町がオンデマンドバスを走らせているということで視察に行った。(資料を基に説明) 予約をすれば車が家の近くまでくる。利用者にとって、とても利便性がある。真剣に考えながら、前向きに考える必要があるのでは。

司会

議会広報常任委員会報告。

浜中委員長

議会だよりについては年 4 回発行。役所言葉は住民目線の言葉に翻訳しながらわかりやすい紙面作りをしている。近年は町民インタビューで住民の皆様の言葉を取り入れながら編集をしている。表紙の写真は一生懸命努力をしている。(資料を基に説明) 委員会等のありのままの会議の様子動画をHPで流している。今後も、町民インタビューを続けていく予定なのでご協力お願いします。

司会

行財政調査特別委員会報告。

河田委員長

1 2 月定例議会で最終報告をまとめる予定にしている。(資料を基に説明) 3 項目以外にも重要と思われる項目を調査、検討をしている。3 ページ、4-1 この項目が②の補助金等の整理合理化の調査研究項目になる。9 月定例会でも決算審査特別委員会を実施している。各事業内容を重点的に審査して概ね適正な執行がなされていると認めたところ。6-2 が①財政の健全化維持について、適正な使用料、利用料、受益者負担等の見直しについて調査を行った。(資料を基に説明) 正職員の人数を減らすだけが、定員管理の適正化に繋がるとは思わない。効率化やスリム化を求めるあまり、住民サービスが不十分になっていないのか今後も細かく検証する必要がある。

新公会計制度について。(資料を基に説明) 来年の 27 年 3 月までに固定資産台帳が整備されているところ。これに基づき公共施設管理総合計画、インフラ長寿命化基本計画の基礎データの作成が進められている。遊休施設などの評価検討がなされ、今後の維持管理または処分等の検討材料になると考える。議員各自においては、新公会計制度に関し当委員会を中心に議員全員に監査委員を対象とした公会計制度の研修に参加した。今後も研修に参加し、レベルアップをはかる必要がある。

司会

議会改革基本問題調査特別委員会報告。

増井委員長

(資料を基に説明) タブレット端末について。パソコンを導入している議会も少ない。県内は日南町のみ。これから若い人が議会に出てきたときにそういう時代が来るのでは、ということで日南町に視察に行きました。日南町の

議員さんは、みんなが学習して使えるようになっている。難しいなという思いと、将来的には必要という気持ちが交錯している。しかもメリット、デメリットがある。タブレット端末で議会の議案で進むのにはいいが、ページが戻るとなるとなかなか難しい。そういう時はペーパー補助もいる。今は少ないが近い将来そういう時代が来ると思う。

次に議員報酬について。(資料を基に説明) 議員での判断では難しい。相談したいのは答申比較。なぜそうするかというと、生活給をきちんと保障しないと若い人が議会に出てこない。年金、他の仕事を持ってという方はたくさんおられるが、これ一つで町の未来を支えていくんだという若い人に是非出ていただきたいという思いから、報酬を合併時に戻すということを提案します。みなさんの意見を聞きたい。

司会 各委員長の報告についての質問を若干とっていきます。この後、湯梨浜町誕生 10 周年を迎えてと、副題で新中学校建設に向けて、東郷池周辺整備、議員報酬、水明荘の運営についてとテーマで意見交換会をする予定にしている。

住民 住民と議会の意見交換はいつから始まったのか。意見交換会はあった方がいいと思う。①資料 (1)、179 号線の混雑度 1.03 になった基準はどうなのか。②4 ページ、道路嵩上げを堤防がわりに使われると思う。大小の水路があるが水門をどれくらい下げるか聞きたい。③資料 (2)、中学校の敷地は 42,000 m²、それは優良農地、水田があるところだと思うが、農地を宅地にしてすることで、学校の敷地だけをされる分なのか。駐車場等を設けるような考えで農地として優良なところを潰していかれるのか、今後の状況を聞きたい。④オンデマンドの意味が分からない。⑤資料 (4)、資料に基づいての説明がほしかった。わかりづらい。⑥資料 (5)、タブレットの端末。ノートパソコンが普及してペーパーレスになると学校、企業等と言われてきたが、ペーパーレスにはなっていない。これはちょっと難しいと思われる。HP もまだまだ普及されてないのでは。HP が見られないのにタブレットがどうかな、と思う。議会の開催日に合わせて報酬を考えられたらいいのでは。議会の回数を教えていただければ、それからの話なのは。

司会 意見交換会は 24 年度から始まって今回で 3 回目になります。(岡崎さん：見出しに第何回と書いてあればわかりやすい。)

入江委員長 ①混雑度とは、道路の込みぐあいの数値。設計交通量、実測交通量を検査していく。(●●さん：道路を作った時の設計交通量なのか。) そうです。今回でいうと交通量が一日で表してある 12,428 台が 1.03 を示す部分。計算して 1.03 を算出してある。

②樋門はこれから調査設計の段階。川の形態、流量のこともあるので、はっきりしたお示しはできないが樋門をして強制排水とか、そういうものをポン

プアップして閉めきって反対側から流していくとかそのような検討も必要だ
と思っている。私が設計するのではないので、県のほうで順次やっていくこ
とだと思う。抜本的な解決策をしていかないと、嵩上げだけして浸水を防げ
るかといったら違うような気がする。池周辺の集落の人については、その辺
を丁寧に説明し理解をもらいながら、整備を進めていきたいと思っている。

浦木委員長 ③中学校の敷地の件、農振解除、優良農地がたくさんある。今回の建築に必
要なところだけ農振解除と理解していただければ。

④オンデマンドとはデマンド交通、デマンドが本来の呼び方。予約制の乗り
合いバス。(●●さん：中学校の敷地は42,000㎡ですか。駐車場は別ですか。)
中学校の駐車場込です。

河田委員長 ⑤指摘があったようにわかりにくい資料で説明にも苦慮した。今後、事務局
と相談してもう少しわかりやすい資料をお示しできるようにしていきたい。(●
●さん：わかりやすい資料での説明をお願いします。) 今後気をつけます。



増井委員長 ⑤タブレット端末、言われるように私自身も思っているが、将来的にはどう
かと考えておかないといけない。運用上の課題(資料を基に説明)研究をし
ていかないといけない。タブレット等、若い人は当たり前の時代。議員報酬
の件、いろいろな意見があると思うので参考意見として聞かせてもらいます。
司会 たくさん質問があると思うが時間が押しているなので、質問は後で時間を設け

るので進行させてもらう。意見交換会に入ります。メインは湯梨浜町誕生 10 周年を迎えての意見がお聞きできたらと思う。新中学校建設、東郷池周辺整備、議員報酬、水明荘の運営についての意見をお願いします。進行は、会見副議長。

会見副議長 皆さんはどんな気持ちで 10 周年を迎えられたのかを含め、新中学校に向けて地域の防災、安全施策はどうなのか、社会教育問題に対してどう思っているのか、意見を出していただきたい。観光、農業、工業その辺りの意見もお聞きしたい。

住民 民間からの考えとしては、中学校の移転問題でもいろいろ意見を言ったがそれも通らない。いつの間にか場所も決まってしまう経緯がある。同じ作るなら羽合小学校の近辺は保育園などの施設もたくさんある、その辺りを文化の町として利用して、なぜ中学校をもって来なかったのか。そうすれば子ども達の送迎も一か所ですむ。給食を運ぶのにも一か所ですむ。人件費も安く上がる。議員報酬云々という話があったが給料をあげてもらいたかったら町が頑張り、湯梨浜町の財政が豊かになれば議員報酬をあげればいい。水明荘の赤字を垂れ流しにしといて、議員の報酬をあげてくれとは虫のいい話である。民間なら赤字の企業に対して銀行は融資してくれない。そうなったら夜逃げなどしかないのに議員報酬をあげてくれとか・・・水明荘が赤字ならやめればいい。そうすれば我々の商売も水明荘を利用していたお客さんも呼び込める。議員も水明荘が赤字だから利用する。民間にお客さんが来なく民間を圧迫している。

副議長 こうしましょうという返事はできない。議長が答弁します。

住民 湯梨浜町の問題として観光、農業をうたっているわりには何か一つピンとこないところもある。

議長 本当のところでの話がでたのではとお聞きした。全部は回答できない。私が議会を全部代表しているわけでもありませんし、執行権に相当入ってくるので議会には執行権はないので配慮をお願いします。

中学校については、確かに一方の話としては十分に理解できると思う。ただ、合併というのが 10 年間かかってみて一番思うことは、ざっくり私の気持ちを話しますが、役場が羽合にあり旧羽合の方は不便性を感じてないが、東郷、泊の方からすれば不都合な理屈。こちらから見れば都合のいい理屈は、先方から見れば不都合な理屈にたぶん置き換わる。東郷、泊の役場周辺にしても中心地を失うということは、いかに衰退するか当然目に見えた話です。合併と言うのは 10 年間振り返って緩やかな連合体だと。すべてが公平、公正に見なければおかしいという考えで議員もそうだったと思う。合併も今となれば単独で残ったところが、非常に生き生きしている状況。合併したところは苦

しい。中学校の問題は一方的に決めたのではなくP T Aを含め、町民と何回もキャッチボールをとってきた。最終的に結論にするには予算上の問題として合併特例債を活用しないと、いい財源がなかった。その財源を使わないとどうしても難しくなってくるし、最終的にはそこの折衷案で東郷の方にしてもそこなら妥協点が見える。そうなる泊は最初から除外した話になるかと当然の理屈。10年のあゆみの中を見ればこれからも紆余曲折というのはまだまだ。

水明荘の話、おっしゃるのはよくわかる。民間からみれば当然のこと。しかし町が施設として町営ということで持っているということに対しては、一方の考え方としては東郷のランドマーク的存在であったものを、羽合側から見れば民間が当然、圧迫をくらののではという理屈は十分に議員も共通理解している。全体の中で物を見ているので、水明荘も中小企業診断士とにかかると診断してもらいなさい、と随分前から言ってきたが、はっきり言って行政側の怠慢、行政がもっと早くやらないといけない。そこから町民に問うべきだったと反省している。今年それを言ったので、たぶん早い時期に断行していくでしょう。そこに初めて出てきた材料を見ながら民間に売却、指定管理、このまま運営費として補助してでもこの施設は維持すべきだとかなどの、どの選択肢をとるのかはこれからの協議。中学校の問題にしてもお互い様、おかげさまという気持ちを申し訳ないですけど広い考え方の中で10年たったということで、是非ともご理解をいただきたい。

住民 理解するように努力する。東郷、羽合にしる潰れそうな旅館、潰れた旅館がたくさんある。そのままになっている旅館を見たお客さんから「どうして壊して平地にしないのか」等よく言われる。ゴミ屋敷になっているアパートもある。そういうのを議員さん自ら見てもらい、どうするべきかを考えてほしい。観光地に対してあまりにもみすぼらしい。こんなことをしていたら、お客さんも逃げるし税金もあまらない。我々、民間ではお金をかけてできないので考えてほしい。

議長 議会も現場を歩いているかと言われれば非常に申し訳ない部分がある。個々の議員はそれぞれの思いで見ていると思う。それが一つの形として行政に対して今おっしゃったようなことも非常に大事な事なので早急に取組めることとしてこれは取り込める、これは取り組むのは難しいというようなものを精査しながら執行部の方と早急に詰めるところは詰めていくということで、議会の方は動いていきたいと思う。

住民 はわい温泉の湖畔荘の跡地について話を聞いたのは、垣田病院院長の自宅と聞いたが個人の家で自宅ならいいと思ったが、現在工事にかかってみたら病院の老人ホームみたいな作り。そういうものを作られてしまうと、周りに旅

館を建てようと思ってもできない。誰が決めたのか。説明がない。

議長

議会の方にも全く話はない。民地なので許可の申し入れもあるわけがないので。執行部として情報はありますか。(副町長：なし) 行政の方と協議して、その辺の流れについてもできるだけ早急に返答が出来るようにさせていただきま

副議長

貴重な意見が出ました。他にありませんか。

住民

中学校の問題が出たので、今PTAで動いているのでそのことを話したいと思います。合併して10周年いろんなことが、本当に一緒になっただろうかと考えると、あまりなっていないような気がするが、はじめて中学校という町をあげて一つの中学校が出来るわけです。PTAとしては場所も決まったとあれば、いいスタートがきれのようにみんなで見守ってもらったり、「みんなで本当にいい中学校にしたいな」とか「しようぜ」という気運を高めていきたい。前向きにいくしかない。駐車場の問題が一番の心配。たくさんとれないのはわかるが、どうしたらいいのかというところの対策を一緒に考えてもらいたい。また通学路、歩道の整備、街灯設置、信号機等も考えてほしい。中学生に安全な道であれば、町民にとっても安全な道だと思うので保護者のみではなく、住民の意見も聞き進めてもらえたらありがたいと思う。

議長

教育施設については、所管として教育委員会がある。駐車場の問題については教育長とも話をした。年間どれくらい総会、参観日の日数があるか把握し、足りないところは、その周辺の農道整備をしてはどうかと工夫をすべき。周りがある民地を活用できないか、グラウンドの外側一帯は駐車場に開放できるスペースとして総合的にすべて考えて、なるべく駐車場一点という考えにとらわれないような話し合いは随分前に行っているので、教育委員会の方でこれから十分に詰められて、不都合がないような形だけは万全をきされると思う。たぶん、その方向で検討されていると思う。通学路の問題についても警察などとも調整が必要になってくる。執行部と教育委員会の方で一つ一つの問題の精査は入っていると聞いている。

副議長

ほかに意見はありませんか。

住民

ようやく10年目にして新公民館体制がスタートした。当事者としてはやっとかという気持ち、遅い。長瀬の旧商工会、長瀬地区公民館を町に受けてもらえないかと陳情を出し、継続審査になっている。泊、東郷の共用の建物や運営資金は、ほとんど行政が丸抱えでされてきたものに対して、長瀬地区公民館は建物、運営にあたっては地域の住民が自前でやってきていた。そういうことも含めて町の財政の厳しさも知っているが、合併をした以上は旧の町村で当たり前に行っていたことや現在もやっていることを、長瀬地区公は適用しないというのは大きな間違い。合併10周年を一つの契機として解決し

ていただきたい。

一部漏れ伝わってきている情報としては、先程、話にあった旅館の潰れた建物、職員寮のことを話されたけど、役場の中で民間にしても企業にしても使わなくなったから役場に寄贈するということがいろいろ入ってるだろうが、それをいいですよと言って受けると、後の管理も含めて大変。大きな建物はどうかそれは違うと思う。あくまで民間のものと本来自治体がやってもかまわないのではと思われるような、そういうことを民間でやってきていたわけなので、他の町村では当たり前でやってきたものですので、建物を使わなくなったから一般の空き家なんかと同列に論じるような形での対応と言うのは間違いだと思う。建物を壊して活用するにしても更地にしても、それは責任をもって町の行政当局としても議会としても今の機会にぜひ、完全解決とまではいかなくても大筋を今年度内くらいにお願いしたい。

次にオンデマンド、延長として長瀬も空き家が増えている。東郷、泊の奥の部落で消滅しそうな村があるとも聞いている。農地等、荒廃しつつあるので管理状況の改善についても、観光面のことや生活条件のことも含め町も議会も住民も知恵を出していき、対応策を検討していく必要があるのではないかなと思う。

議長

補足です。オンデマンドバス、実は視察にいった玉城町は東大生が研究の一環として開発した。このようなシステムをどこかの町村に手を挙げてくれないかと、研究したものが全国でどのように普及するのか、どのような形ならうまくいくのか。東大が国からお金をもらい研究開発したのに手を挙げたのが玉城町。玉城町はコンパクトな町、旧羽合町のような町を想像してもらったらいい。開発費はかかっていない。仮に町が導入するとなるとすべて町費、何かの補助金を使ってやらざるを得ない。そういうことが裏にあるということの一つ報告させてもらいました。

商工会、地区公の問題。なかなか議会の方としても審議しているが、結論を議会側も見い出していないのが現状。商工会も非常に頭を痛めている。当時私も立ち上げた時の職員だったので、その時の状況一部始終わかっている。財産区との問題も把握しているつもりです。財産区の問題も絡んでいるので、町の当局と詰めをしながら最終的な判断は委員会の方で。議会としての判断は12月までには出したい。

農業と観光。議会も一生懸命考えているが解決策として一朝一夕に、このようなものをやれば決まるのではというのは実は大きな問題です。農業委員会等とも情報としては一生懸命やり取りを議会も怠っているわけではなく随時、所管委員会でくまなくやっているつもりですが、なかなか解決策としては皆さんにお示しできていないのが現実。とにかく今日皆さんからいただいた意

見を、どう施策に打ってでるかということを考えていきたい。十分に執行部と協議していきます。

副議長 行政に対する意見、提言はありませんか。

住民 ①防災について。この前、町の防災訓練があった。自助、共助、公助とされている。議員の皆さん各個人で非常備蓄品等準備されているでしょうか。議員さんの地域、部落の防災訓練ではどうなのか。各部落の防災担当者を集め、研修会を開いたりなどやってはどうかと思う。②高浜遺跡、復元古墳になっているが、お化け屋敷みたいな感じになっている。知らなくて上が公園になっている。公園だと思って何回か行っていたが、浄化センターということで注意された。その辺りを何とかできないか。

議長 ①責任転換するわけではないが防災は行政が主体的にやっていくもの。自助、共助、公助これは本当に大事なこと。町に言っているのはあまりにもマニュアルどおり。災害はマニュアルどおりではない。広島で起こった時の自治公民館が自らどう守るのか。行政側だけではなく、自治公民館でしないと機能しない。●●さんが言われた担当者を集めての研修等、当たり前だと思っている。町に申し出て議会も一緒に考えていきたい。

副議長 ②遺跡、おっしゃるとおり。本当に悲惨な状態。草ぼうぼうで、どこがどうなっているのかわからない。教育委員会の文化の関係なので話していきたい。ほかにありませんか。

住民 今日、聞いていてこの報告は行政側の報告なのでは。議決されてプロセスだとか課題、議会としての役割責任がどこに入っているのか。特別委員会が2つあるが、いつまでに誰が結論を出す委員会なのかよくわからなかった。

議長 報告会は二元代表制のところまで入り込まないといけないのかな、という思いはする。委員会の方は2年間で交代。2年をもって委員会のメンバーが最終提言をかけ一端終わり、問題点があり審議してほしいと提案があれば、その時点で新たに特別委員会は発足される。責任は委員長と委員会のメンバーです。

住民 議会改革の件。職員の方の給料と比較して議員の方の給料が半分という状態で、対等に調査ができたり意見が言えたりするのは不可能じゃないのかと思う。そういう意味では今の金額でいいのでは。水明荘の件。31年度から黒字だと。資産としてはいいが経営難。当然これは廃止するか、譲渡するのかの方向に持っていくように発言してほしかった。行財政の資料の中でアロハホールの使用料、減額して増えたのか。利用者が少ないから使用料を減らす発想は貧弱でないのかと思う。議員さんの方も調べて指摘してほしい。

司会 熱心に意見交換会をさせてもらった。先ほど●●さんが言われた、委員会報告の件については委員会の報告内容については議決したもの、議場で決議、

報告したものと限りとする形にしています。委員会で協議中の案件の中で方向性が決まったものについては委員長の判断で報告できるという形で今日のぞんでいます。ご意見がある方は事務局の方にでも届けていただけたら、追って検討していきたいと思えます。東郷地区からも提案という形で文書をもらっている。貴重な意見でした。本日お答えできなかったものについては後日、委員会、全員協議会等で検討し議会だより等で報告をしていく予定としています。湯梨浜町の実施要綱におきましては集落、団体からの開催申し込みがあれば議運で協議の上、開催できるものとしています。

副議長

慎重審議ありがとうございました。貴重なご意見をたくさんいただきました。みなさんとご一緒にお話をできる機会をたくさん作っていききたいと思えます。

【閉会時間 午後9時10分】